



国の地方支分部局職員等を対象とした

認知症サポーター 養成講座

認知症サポーターは、何か特別なことをする人ではありません。

認知症を正しく理解し、地域や職場で、認知症の方やその家族の方を温かく見守り、そっと手助けをする人です。

2025年、6月末現在、全国で16,352,626人の方が認知症サポーターになられています。政府においては、令和6年1月に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」を施行し、認知症の方が尊厳を保持しつつ希望を持って暮らすことができる社会の構築を進めています。

是非あなたも認知症について、理解を深めてみませんか。

12/3 水
14:00～15:30

場 所

四国森林管理局庁舎
2階大会議室

内 容

認知症についての講演聴講

講 師

認知症キャラバンメイト 大川 愛 氏

高知県 若年性認知症支援コーディネーター 古東 庸子 氏

Casual Bar M's 福島 新二 氏（認知症ご家族）

福島 美恵 氏（認知症ご本人）

※福島 新二さんは、ご自身も難病を抱えながらも、認知症の妻・美恵さんとともに支え合いながら高知市内でバーを運営されています。

申込締切

令和7年11月19日(水)

参加された方には、受講認定証として認知症サポーターカードをお渡しします。

お問い合わせ

厚生労働省四国厚生支局

TEL 088-826-3116(高知事務所)